編集室

巣立ちは新たな始まりである。もうすぐ「社会人」と呼ばれる卒業生は入社準備に忙しいようだ。企業によっては入社式までに職務に必要とされる資格取得を命じられている。即戦力として、あすから最前線で働いてほしいとの思いなのだろうか。高度経済成長期の学生は、内定先にアルバイトを志願しても「その必要なし」と突き返されたという。

現代人は先を急いでいるかのようだ。パソコンの起動が遅いといってイライラする。エレベーターがすぐに来ないと険しい顔になる。どのレジにも長い列ができていると買い物をやめようかと思う。

大相撲の優勝回数を33回とし、「大横綱」大鵬の歴代最多記録を塗り替えた横綱白鵬は入門時の体重が63kgと小柄で、果たして力士になれるのかと不安視された。「殿堂入り」当確ラインとされる大リーグ3000本安打まで、あと156本とした野球のイチロー選手はオリックス入団時、ドラフト4位指名の目立ない存在だった。天皇陛下の心臓外科手術を執刀した天野篤教授は医学部に入るのに三浪したという。

それぞれ現在の活躍は余人をもって代えがたい。彼らの成し遂げたことが称賛されるのは、あきらめないで頑張る姿だ。童話や寓話のウサギとカメ、アリとキリギリスなどを通して、われわれはカメの「辛抱強さ」、キリギリスの「勤勉さ」を教えられてきた。

人生に回り道はなく、歩んだ道が自らの足腰を強くしてくれるという。あせらず、あわてず、あきらめず一。成功した企業人の人生観を胸に晴れのスタートラインに立っても、まずは「あせらず」から、じっくり始めてみようか。

(編集長 久保田茂信)

Staff

◎取材協力

学事部ボランティアステーションキャリアセンター各学部事務室中央図書館学友会大学院事務室国際センター学員会 ほか学生部入学センター

◎写真提供&協力

中大スポーツ新聞部

◎写真提供&協力

AFP通信

◎学生記者

加藤静香	田中佑樹	高﨑莉世	代田知之
石崎春日子	竹田響	増田ゆり	猪瀬春奈
田中未来	澤田紫門	野村有希	山田俊輔
山口莉奈	森田晴香	野村睦	魚住剛司
福田紗友里	小野理世	山下蛍	(順不同)
関いづみ	西村卓真	菅野誠一郎	
矢嶋万莉子	谷藤美佳	古山樹里	
佐伯綾香	高瀬杏菜	伊坂理花	
山口萌絵	中村亮士	大藤真里奈	

Next Issue

『HAKUMON Chuo』 2015 春号 NO.241 4月1日発行予定

学生記者が総力取材 お楽しみに!



2015 早春号 NO.240 2015年(平成27年)3月25日発行

発 行 中央大学広報室〒192-0393 東京都八王子市東中野742-1

メールアドレス hc@tamajs.chuo-u.ac.jp 編集担当 『HAKUMON Chuo』 ☎042-674-2048